

# 中高連携文化教育講演会

10月12日（木）、全校生徒と神河中学校3年生を対象に講演会が行われました。講師は永瀬忠志さん、「リヤカーマンの冒険スピリット」という演題でご講演をいただきました。

小学4年生の時に自転車で20kmの旅をし、人との出会いや見たことのない風景をみるのが楽しいと感じられ、19歳の時にリヤカーを引いて歩く旅を始められました。リヤカーに荷物を積むと230kg程の重さになり、そのリヤカーを引いてオーストラリア大陸、アフリカ大陸、南アメリカ大陸と、世界中を歩いて旅をされました。その旅は過酷で何度もやめたい、帰りたいと思われたそうです。旅の中で経験されたことを通して、中高生に伝えたい冒険スピリット10か条のお話しをしてくださいました。

- ① 立ち止まっても何も動かない
- ② 自分にできることを小さいことでも少しずつやってみる
- ③ 先が見えないと不安だが だからこそ、おもしろい
- ④ 一瞬の大きな喜びが 明日への力になる
- ⑤ 決断の時 心の比重の重い方へ行け
- ⑥ 自然が、自分でも知らなかった自分を教えてくれる
- ⑦ 今日、何かいいことがあるかもしれない。そう信じて朝の一步を踏み出せ
- ⑧ 耐えて耐えて、悲しくなっても耐えて行け
- ⑨ 一つのことをやり遂げれば 新しい目標が見えてくる。
- ⑩ 野で食べ、野に宿り、野を歩く野人になれ



みなさんの心にも響く言葉だったのではないのでしょうか。挑戦すること・前向きに頑張っていくことで学ぶことがたくさんあり、自分の財産にもなります。今後の学校生活で立ち止まってしまった時に今日の講演を思い出してみてください。永瀬さん、ご講演本当にありがとうございました。

